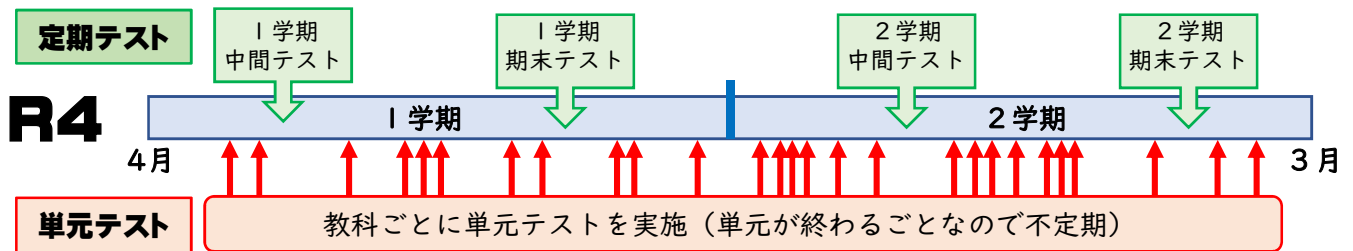
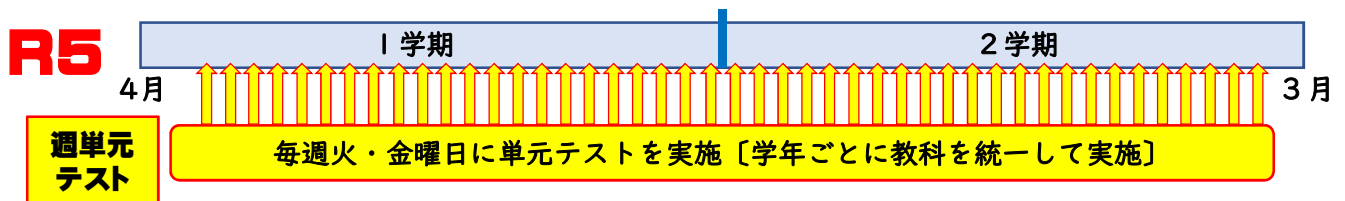


R5年度より与那原中学校のテストが変わります!!



R5からこのように変わります



定期テスト

- △単元の学習が終わってすぐに実施できるとは限らない
- △テスト間隔が長いので複数の単元が範囲となる
- △テスト前は部活動停止となり大会前などは調整が難しい

単元テスト

- △授業内で行うため実施日がバラバラで公平性に欠ける
- △教科ごとに実施されるので過密日程になることがある

週単元テスト

- 単元の学習後、すぐに実施し学びの確かめができる
- 単元ごとに実施するため集中してテストに臨める
- 定期テストの廃止に伴い、部活動のテスト休みもなくなり継続して部活動に取り組める
- 学年ごとに統一して実施するので公平性が保たれる
- 毎週2教科ずつ実施されるので計画的に取り組むことができる

Q1. 定期テストを廃止すると、テスト勉強をしなくなるのではないのでしょうか？

A1. 定期テストはこれまで学習の節目となっていた反面、以下のような課題もありました。

- ①定期テストの時期のみしか勉強しない習慣になっている
- ②複数の教科内容の詰め込みになっており、内容が身についていない
- ③部活動が休みになることで、大会前など調整が難しくなってしまう

週単元テストを導入することで、普段の授業に集中して取り組み、身につけた力をすぐに確認することができます。



Q2. 席次が示されなくなることで、評価・評定に影響はありますか？

A2. これまでにおいても、定期テストの結果のみで評価されていたわけではありません。

また、全体の席次と各教科の評価・評定は無関係ですので影響はありません。

単元ごとにしっかりと学習を積み重ね、資質・能力を養われたかどうかを評価していきます。